

# 令和7年 火災・救急・救助の概要



## 舞鶴市消防本部

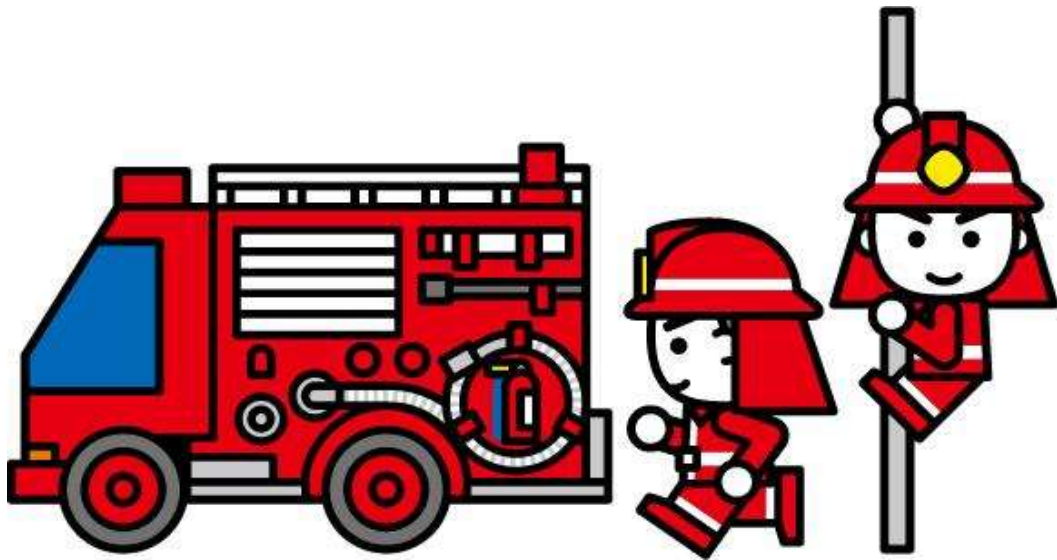
消防本部ホームページ <https://www.maizuru119.com/>

Eメールアドレス [syoubou@city.maizuru.lg.jp](mailto:syoubou@city.maizuru.lg.jp)





# 火災



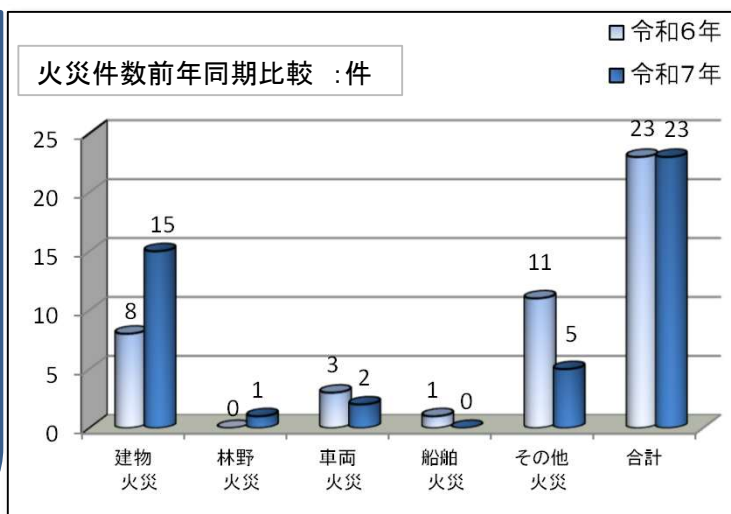
# 令和7年 火災概要

## 《火災の概要》

令和7年中の火災件数は23件で、前年と同数でした。

火災種別では、建物火災15件、林野火災1件、車両火災2件、その他火災5件となっています。

火災原因の主なものは、たき火が4件、こんろ、電灯・電話等の配線がそれぞれ3件、マッチ・ライターが2件、かまど、配線器具、放火がそれぞれ1件となっています。

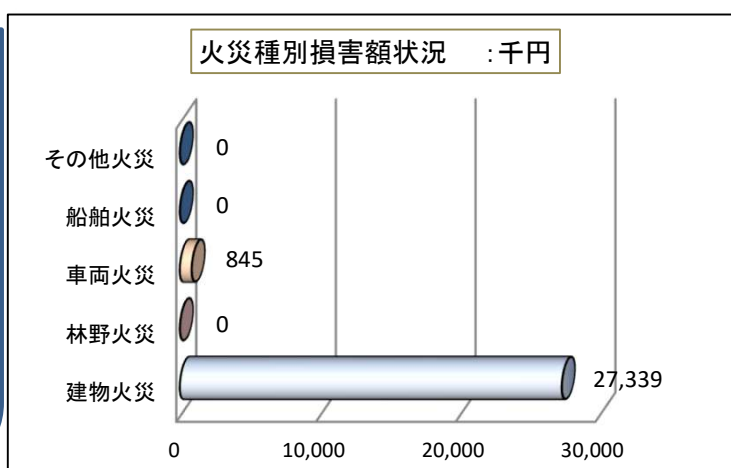


## 《火災損害状況》

火災損害額は、28,184千円で、前年と比較すると13,944千円増加しています。

火災1件あたりに換算すると約1,225千円/件となっています。

1日あたりに換算すると、約77千円/日となっています。



## 《焼損面積等》

建物焼損面積については、焼損床面積が1,178㎡(令和6年中185㎡)、焼損表面積が45㎡(令和6年中783㎡)となっています。

## 《死者及び負傷者》

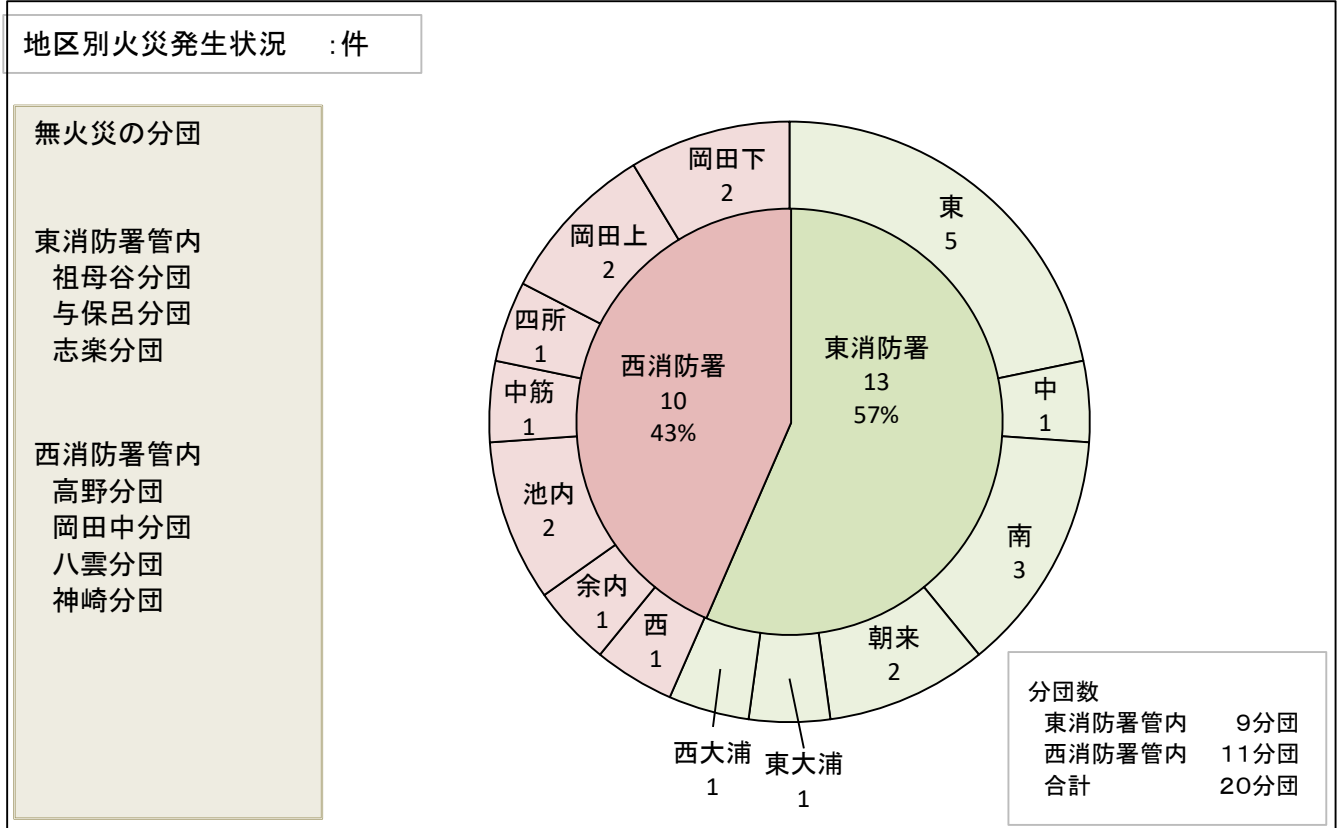
火災による死傷者数は、死者が2名、負傷者が2名(令和6年中死者0名、負傷者5名)発生しました。

住宅用火災警報器の点検をしましょう！



## 《地区別火災発生件数》

火災件数を消防署管轄別で見ると、東消防署管内が13件、西消防署管内が10件発生しています。  
 また、分団の管轄区域別で見ると、東分団管内で5件、南分団管内で3件、朝来分団、池内分団、岡田上分団、岡田下分団管内でそれぞれ2件、中分団、東大浦分団、西大浦分団、西分団、余内分団、中筋分団、四所分団管内でそれぞれ1件発生しています。



## 過去5年間の火災概要

### 火災種別出火件数の推移

(単位: 件)

	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他	合計
令和3年	17	1	2		3	23
令和4年	18		5	1	10	34
令和5年	10	2	1		9	22
令和6年	8		3	1	11	23
令和7年	15	1	2		5	23

### 火災種別損害額の推移

(単位: 千円)

	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他	合計
令和3年	78,648		514			79,162
令和4年	56,505		123	633	1	57,262
令和5年	51,687		20		1,475,444	1,527,151
令和6年	12,790		411	1,030	9	14,240
令和7年	27,339		845			28,184

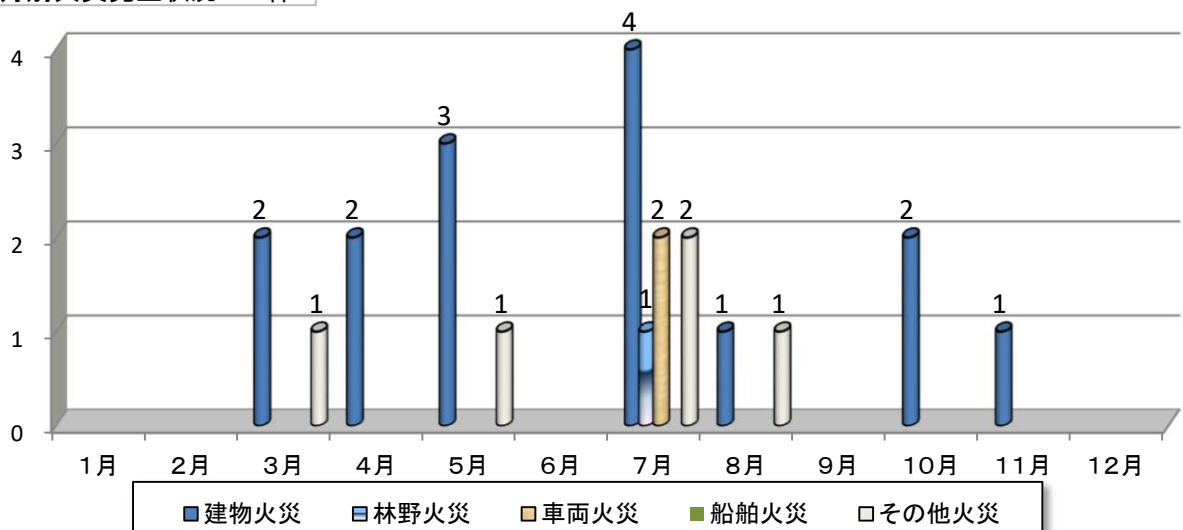
火災概要及び前年比

種別		年別	令和7年	令和6年	比較(△減)
出火件数	計		23 件	23 件	0 件
	建物		15 件	8 件	7 件
	うち住宅火災		11 件	4 件	7 件
	林野		1 件	0 件	1 件
	車両		2 件	3 件	△1 件
	船舶		0 件	1 件	△1 件
	その他		5 件	11 件	△6 件
焼損面積等	建物床面積(m <sup>2</sup> )		1,178 m <sup>2</sup>	185 m <sup>2</sup>	993 m <sup>2</sup>
	建物表面積(m <sup>2</sup> )		45 m <sup>2</sup>	783 m <sup>2</sup>	△738 m <sup>2</sup>
	林野(a)		3 a	0 a	3 a
	車両(台)		2 台	3 台	△1 台
	船舶(艇)		0 艇	1 艇	△1 艇
	その他(m <sup>2</sup> )		6,424 m <sup>2</sup>	2,168 m <sup>2</sup>	4,256 m <sup>2</sup>
焼損棟数	全焼		6 棟	2 棟	4 棟
	半焼		1 棟	0 棟	1 棟
	部分焼		9 棟	6 棟	3 棟
	ぼや		11 棟	1 棟	10 棟
損害額	建物火災		27,339 千円	12,790 千円	14,549 千円
	建物火災以外		845 千円	1,450 千円	△605 千円
	合計		28,184 千円	14,240 千円	13,944 千円
り災世帯	全損		2 世帯	1 世帯	1 世帯
	半損		1 世帯	0 世帯	1 世帯
	小損		8 世帯	4 世帯	4 世帯
り災人員			21 人	7 人	14 人
死傷者	死者		2 人	0 人	2 人
	負傷者		2 人	5 人	△3 人
火災発生間隔			15.9 日	15.9 日	——
1件平均損害額			1,225 千円	619 千円	606 千円
1日平均損害額			77 千円	39 千円	38 千円

## 月別火災発生状況

種別		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出火件数	計	0	0	3	2	4	0	9	2	0	2	1	0	23
	建物			2	2	3		4	1		2	1		15
	うち住宅火災			1	1	2		4	1		1	1		11
	林野							1						1
	車両							2						2
	船舶													0
	その他			1		1		2	1					5
焼損面積	建物床面積(m <sup>2</sup> )					531		327	320					1,178
	建物表面積(m <sup>2</sup> )			2		12		22	5		4			45
	林野(a)							3						3
	車両(台)							2						2
	船舶(艇)													0
	その他(m <sup>2</sup> )			1,169		5,003		252						6,424
	焼損棟数	全焼					1		4	1				
半焼								1						1
部分焼			1		3		2	2		1				9
ぼや			1	2			5	1		1	1			11
損害額(千円)	計	0	0	159	0	13,108	0	8,100	6,734	0	83	0	0	28,184
	建物			159		13,108		7,255	6,734		83			27,339
	林野													0
	車両							845						845
	船舶													0
	その他													0
り災世帯	全損							1	1					2
	半損							1						1
	小損			1		2		3			1	1		8
	り災者数			1		3		8	2		4	3		21
死傷者	死者					2								2
	負傷者			1				1						2

月別火災発生状況 : 件



覚知時間別火災発生状況

(単位:件)

月別 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別					合計
	建物	林野	車両	船舶	その他													
0時～1時																		0
1時～2時																		0
2時～3時																		0
3時～4時							1							1				1
4時～5時																		0
5時～6時								1						1				1
6時～7時							1								1			1
7時～8時							1										1	1
8時～9時				1						1				2				2
9時～10時								1									1	1
10時～11時							1				1			1			1	2
11時～12時					1												1	1
12時～13時					1		2			1				3	1			4
13時～14時			1		1									1			1	2
14時～15時			1	1			2							3		1		4
15時～16時																		0
16時～17時					1									1				1
17時～18時			1											1				1
18時～19時																		0
19時～20時																		0
20時～21時																		0
21時～22時							1							1				1
22時～23時																		0
23時～24時																		0
合計	0	0	3	2	4	0	9	2	0	2	1	0	15	1	2	0	5	23

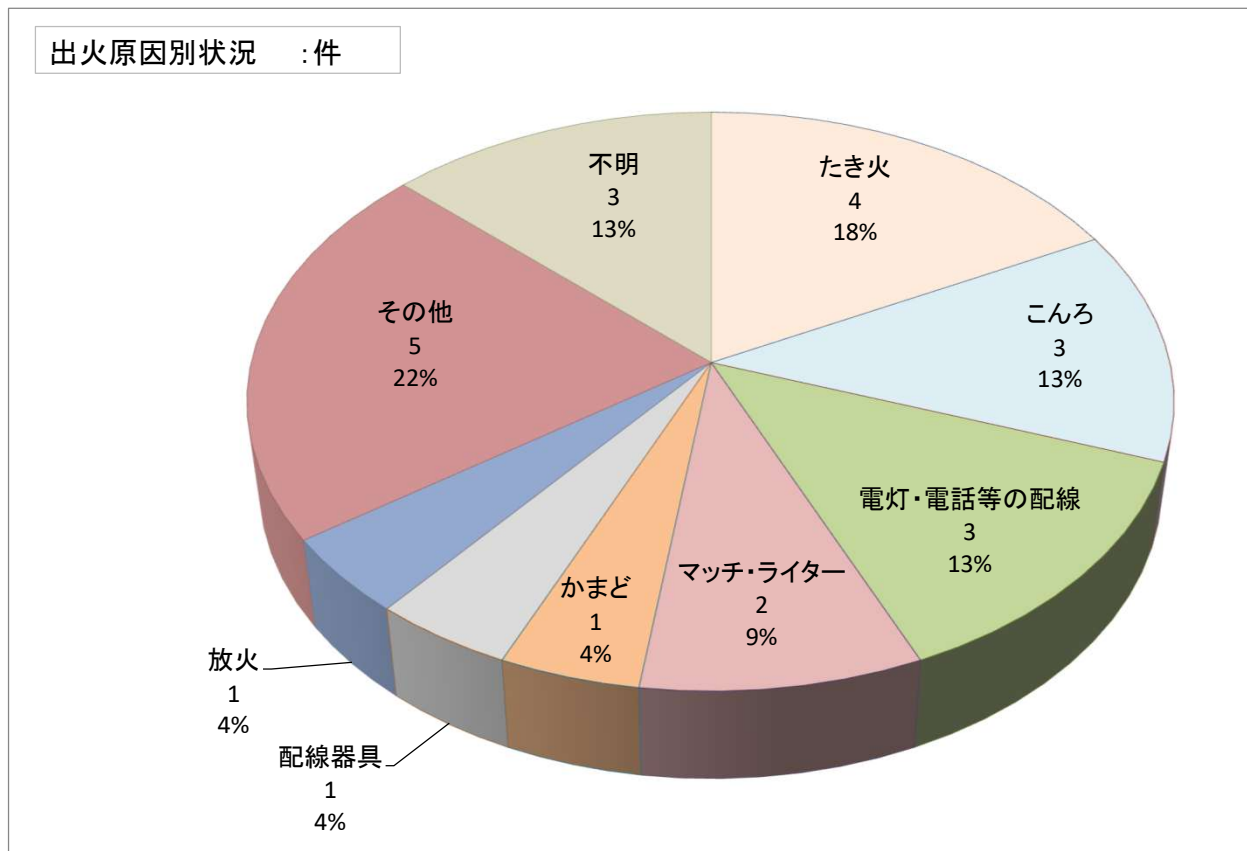
曜日別火災発生状況

(単位:件)

月別 曜日別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別					合計	
	建物	林野	車両	船舶	その他														
日曜日			2				1	1			1			2		1		2	5
月曜日					1		2							3					3
火曜日				1			2							2				1	3
水曜日				1	2		3							3	1	1		1	6
木曜日																			0
金曜日			1							1				2					2
土曜日					1		1	1		1				3				1	4
合計	0	0	3	2	4	0	9	2	0	2	1	0	15	1	2	0	5	23	

## 出火原因別状況

原因	火災件数(件)						損害額 (千円)	焼損面積等						負傷者 (人)	死者 (人)
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他		建物 床面積 (㎡)	建物 表面積 (㎡)	林野 (a)	車両 (台)	船舶 (艇)	その他 (㎡)		
たき火	4					4						6,164		1	
こんろ	3	3					162		2				1		
電灯・電話等の配線	3	3					8,516	353	27						
マッチ・ライター	2	1		1			1,047	19		1				1	
かまど	1	1													
配線器具	1	1													
放火	1	1					25						1		
その他	5	2	1	1		1	921		4	2	1				
不明	3	3					17,513	806	12	1		260			
合計	23	15	1	2	0	5	28,184	1,178	45	3	2	0	6,424	2	2



## 消防事故の概要

### ≪消防事故の概要≫

令和7年中の消防事故件数は、259件で昨年に比べ1件減少しました。  
 事故種別でみると、令和7年中は漏洩・流出事故、誤報事故が増加し、電気事故、燃焼放置事故、その他の事故が減少しました。

### 消防事故発生状況

種 別	年 別	令和7年	令和6年	前年との比較
	消 防 事 故 種 別	焼 損 事 故	2	2
爆 発 事 故		0	0	0
漏 洩 ・ 流 出 事 故		22	20	2
電 気 事 故		0	1	△ 1
燃 焼 放 置 事 故		0	6	△ 6
誤 報 事 故		70	58	12
そ の 他 の 事 故		165	173	△ 8
合 計		259	260	△ 1

# 救 急



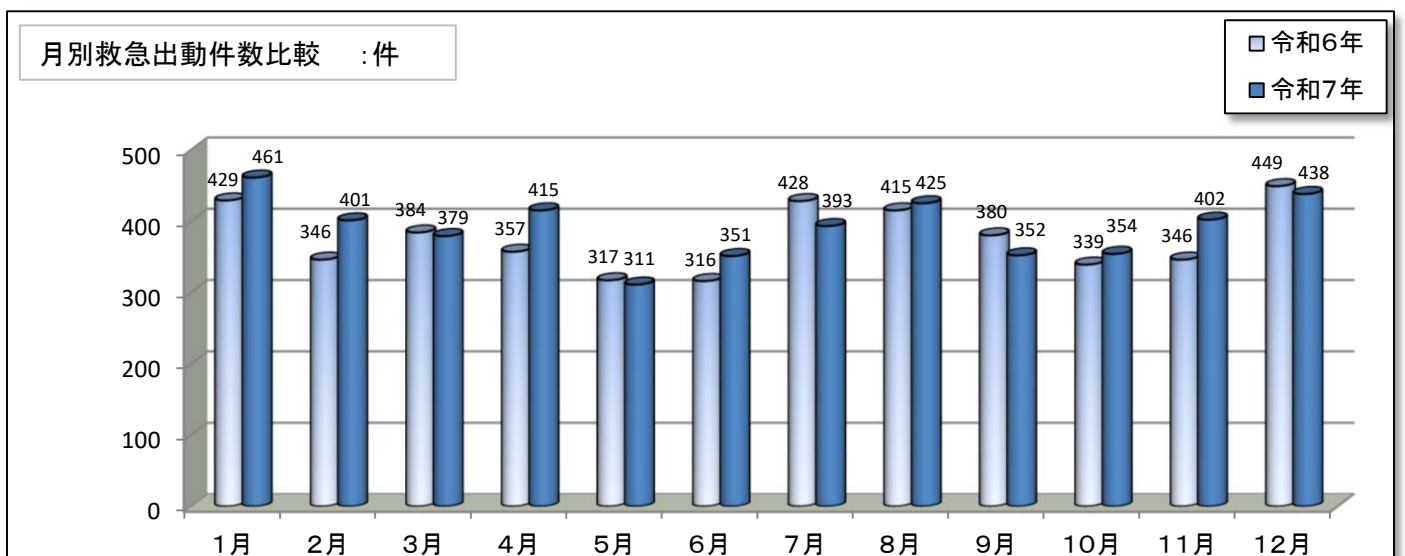
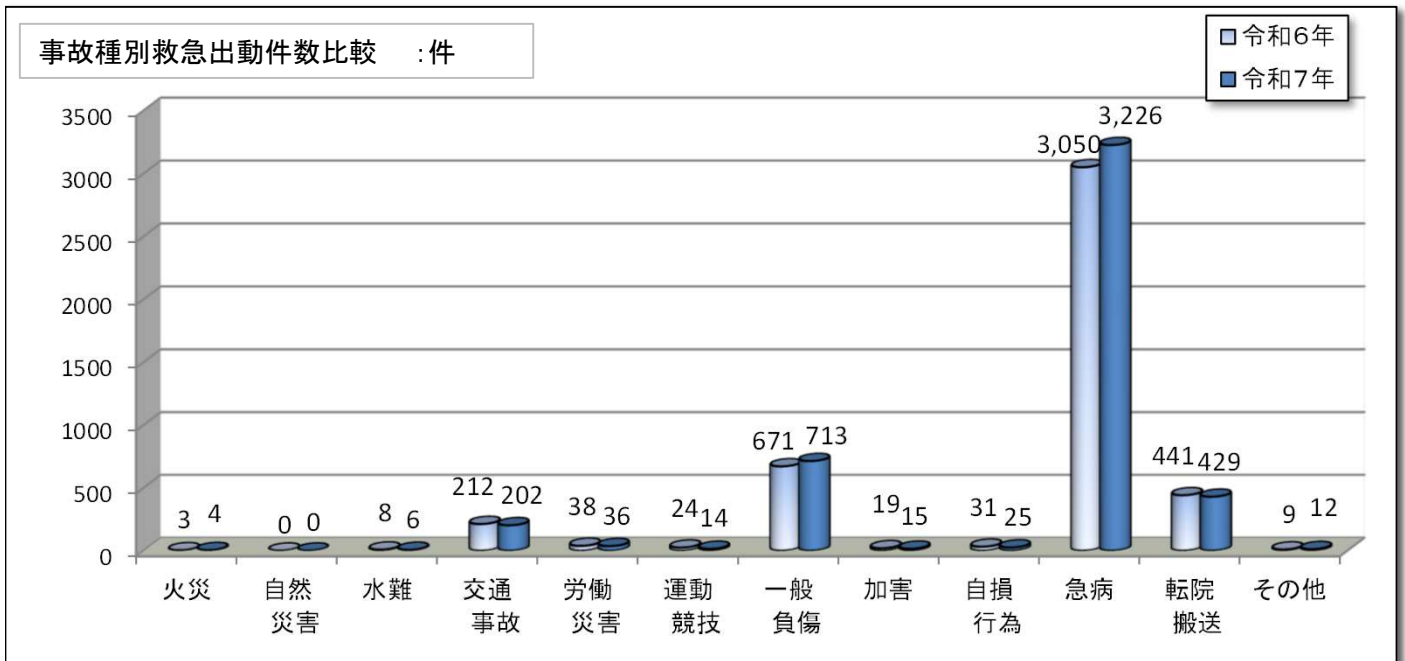
# 令和7年 救急概要

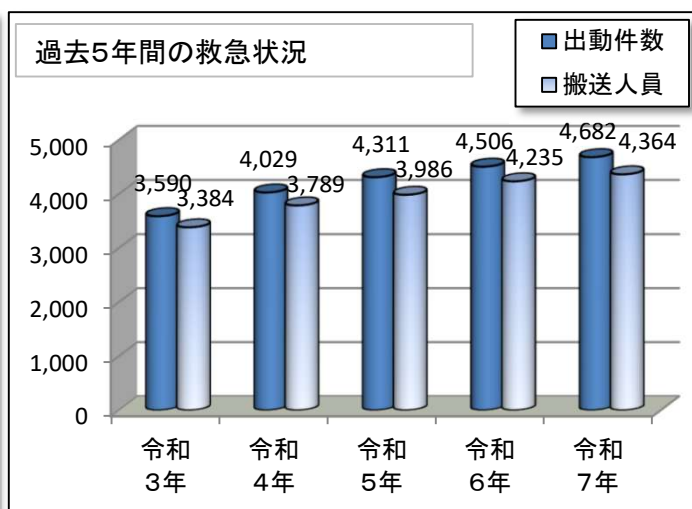
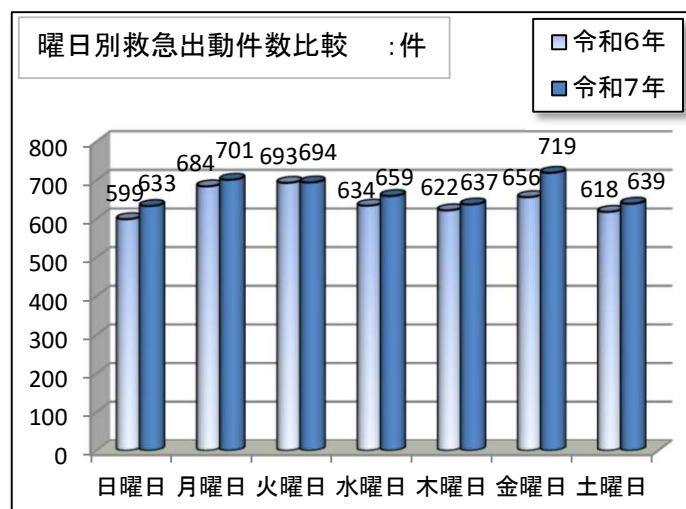
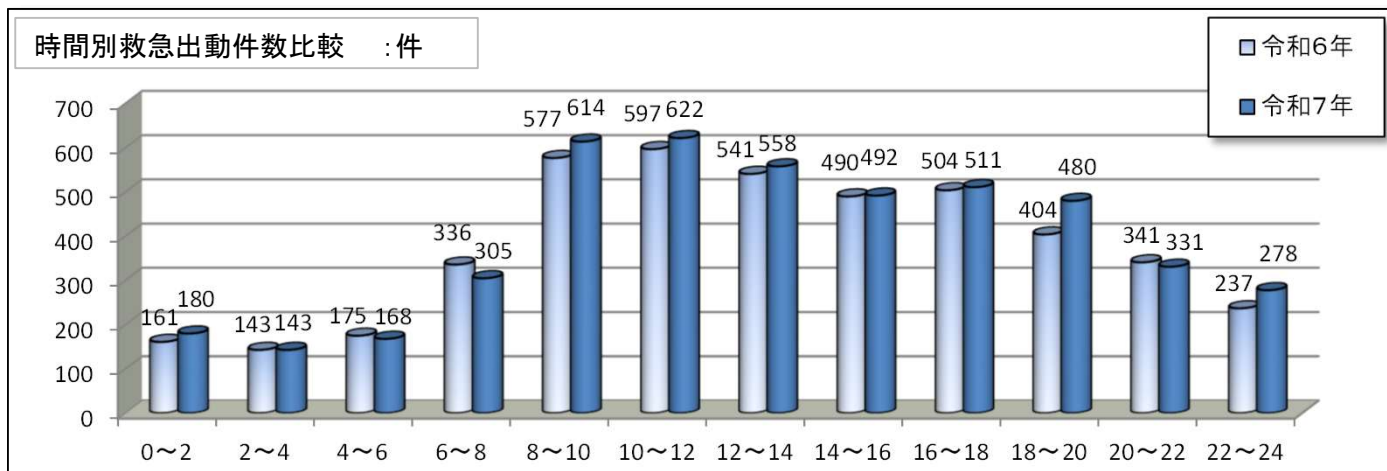
## 《救急の概要》

令和7年の救急出動件数は4,682件で、前年(4,506件)と比較すると176件の増加、救急搬送人員については4,364人で、前年(4,235人)と比較すると129人の増加となっています。

## 《救急出動件数》

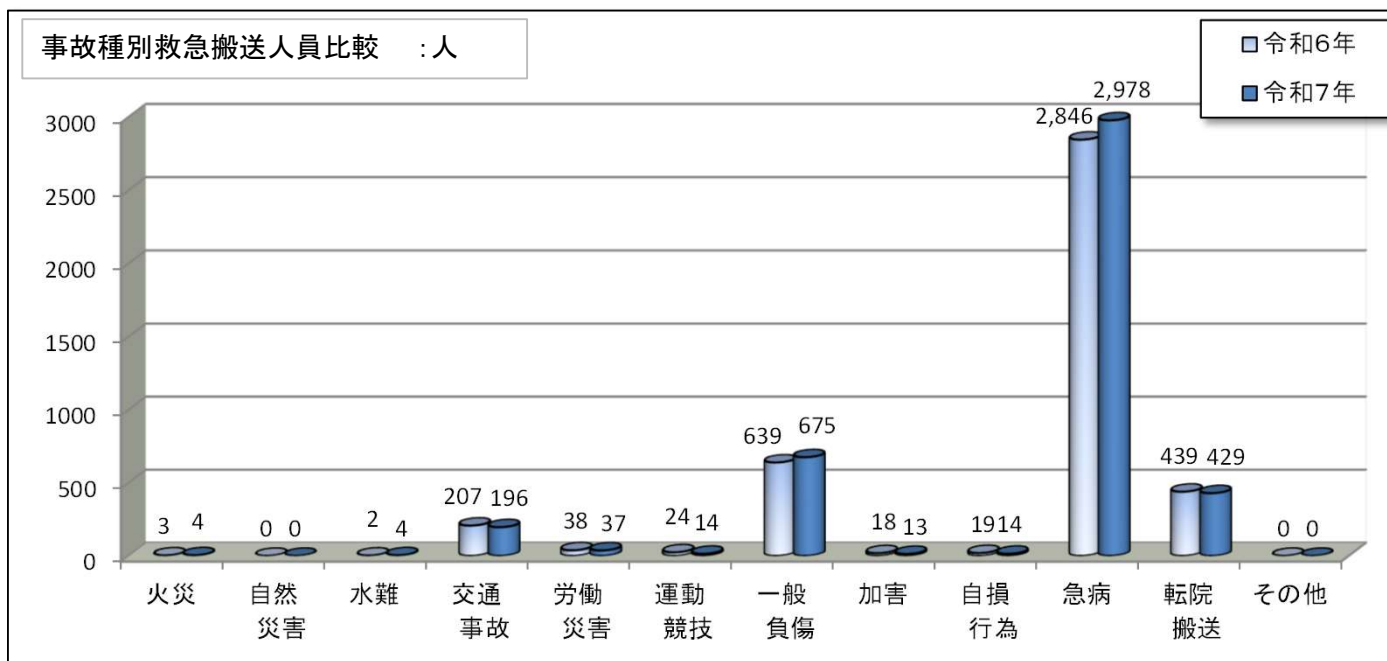
事故種別救急出動件数をみると、急病は3,226件、一般負傷713件、転院搬送429件、交通事故202件の順となり、前年と比較すると、急病は176件増加、一般負傷は42件増加、転院搬送は12件減少、交通事故は10件減少となっています。





#### 《搬送人員状況》

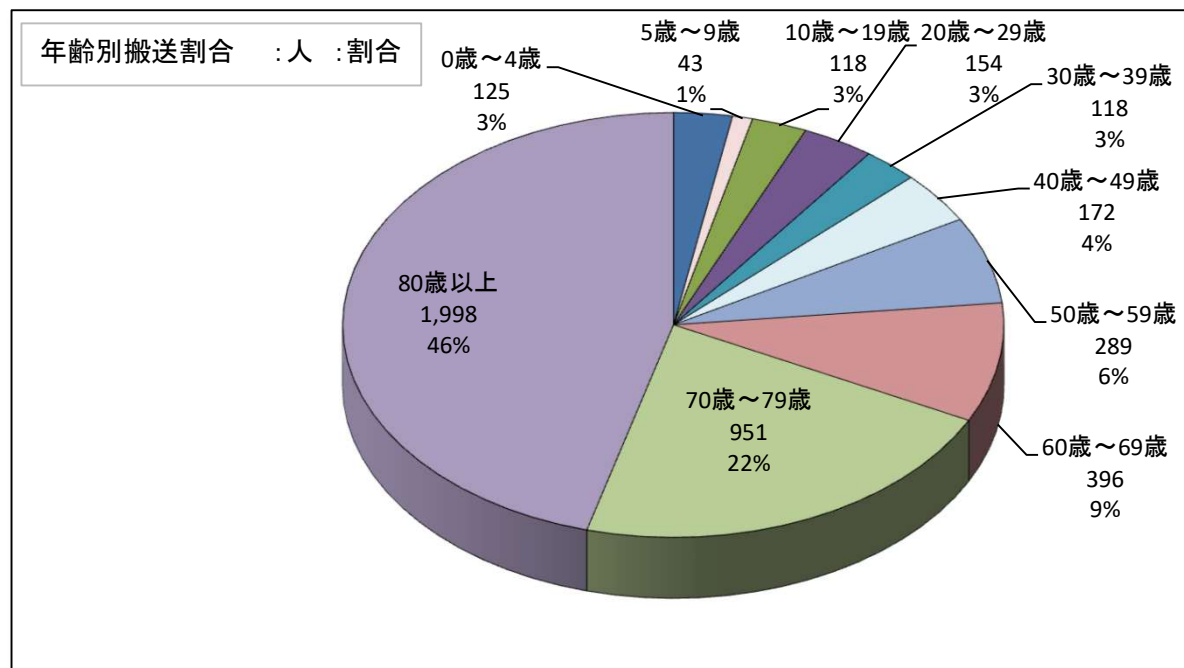
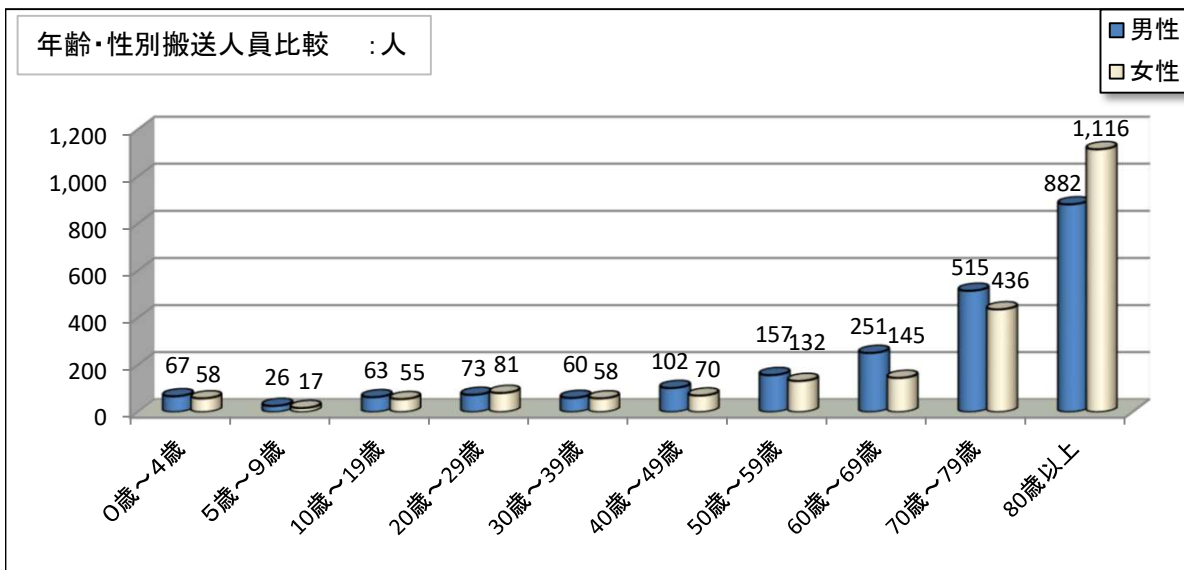
救急搬送人員は4,364人で、性別では男性が2,196人、女性が2,168人となっています。  
年齢区分別の搬送人員は、70歳以上が2,949人と全体の約68%を占めています。



《年齢・性別搬送人員比較》

(単位:人)

年齢	令和7年			令和6年			比較(△減)		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0歳～4歳	67	58	125	62	48	110	5	10	15
5歳～9歳	26	17	43	28	12	40	△ 2	5	3
10歳～19歳	63	55	118	86	52	138	△ 23	3	△ 20
20歳～29歳	73	81	154	83	68	151	△ 10	13	3
30歳～39歳	60	58	118	55	66	121	5	△ 8	△ 3
40歳～49歳	102	70	172	71	78	149	31	△ 8	23
50歳～59歳	157	132	289	161	109	270	△ 4	23	19
60歳～69歳	251	145	396	237	127	364	14	18	32
70歳～79歳	515	436	951	483	401	884	32	35	67
80歳以上	882	1,116	1,998	910	1,098	2,008	△ 28	18	△ 10
合計	2,196	2,168	4,364	2,176	2,059	4,235	20	109	129



《傷病程度別搬送状況》

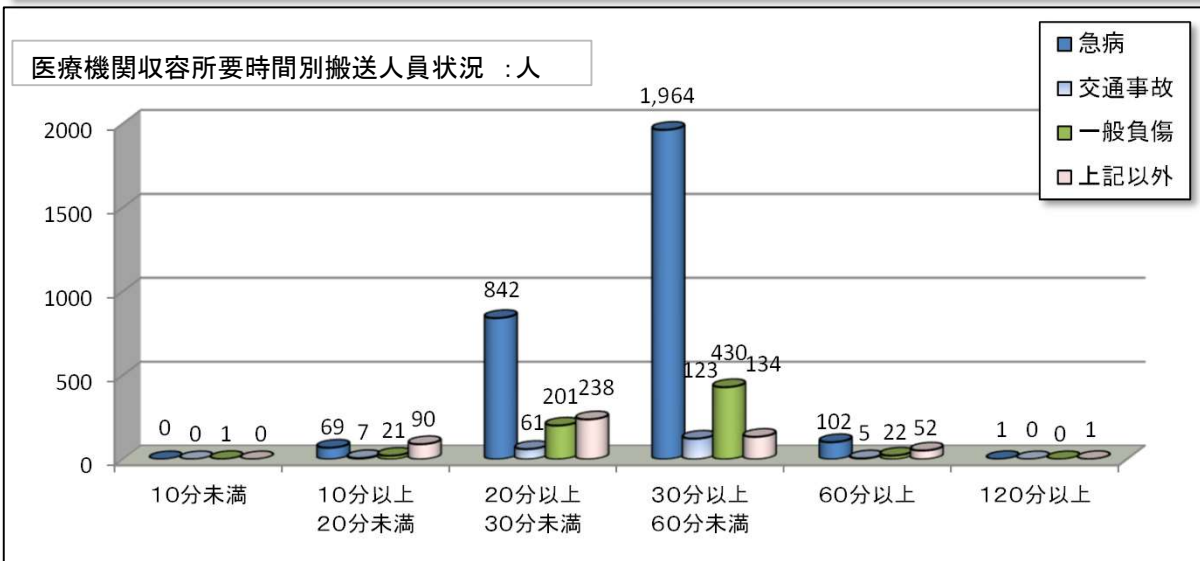
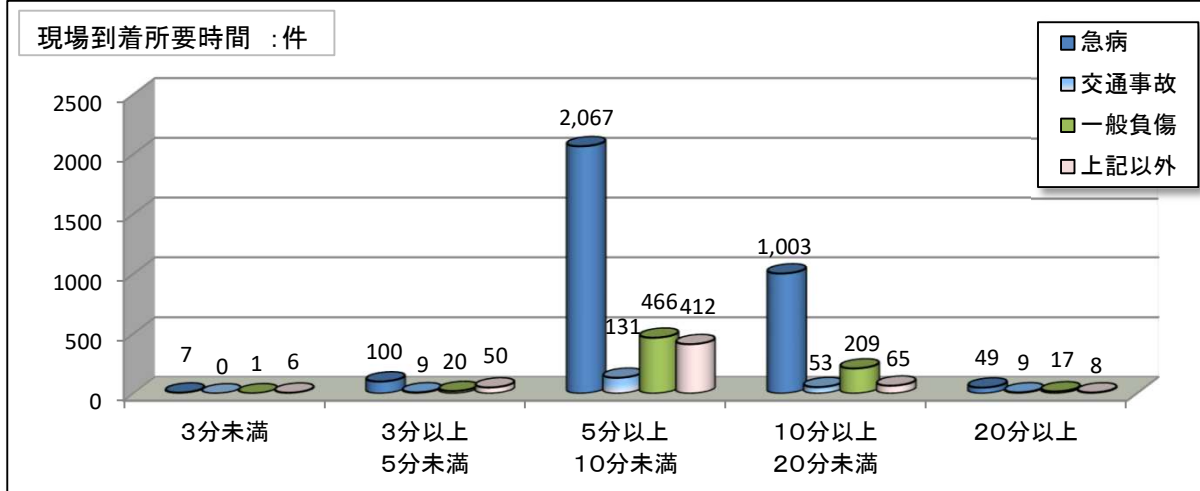
傷病程度別搬送状況は軽症が2,114人で全搬送人員の約48%を占め、次いで中等症1,560人(約36%)、重症589人(約13%)の順となっています。

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計(人)
急病	88	282	1,121	1,487		2,978
一般負傷	5	162	129	379		675
交通事故	2	14	22	158		196
上記以外	6	131	288	90		515
合計	101	589	1,560	2,114	0	4,364

- ※ 死亡: 初診時において、死亡が確認されたもの
- 重症: 傷病の程度が21日以上入院加療を必要とするもの
- 中等症: 傷病の程度が入院を要するもの(21日未満の入院)
- 軽症: 傷病の程度が入院を必要としないもの
- その他: 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

《救急所要時間状況》

救急隊が119番を受信してから現場到着するまでの所要時間は、平均8.7分となり、医療機関収容所要時間の平均は35.2分となっています。  
医療機関への収容所要時間で30分以上要している中には、市外への搬送も含まれています。



《事故種別でみる搬送先別搬送者数》

(単位:人)

事故種別 搬送医療機関	救急事故種別											合計	
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
											転院搬送		その他
舞鶴市内	4		4	194	36	14	668	13	13	2,958	335		4,239
管外	中丹				1		4			16	64		85
	府下 (中丹以外)						2			1	27		30
	府外			2			1		1	3	3		10
その他の場所													0
合計	4	0	4	196	37	14	675	13	14	2,978	429	0	4,364

※ドクターヘリ搬送は、府外へ計上。その他の場所は、搬送先が医療機関以外のものを計上(例:防災ヘリ、老人ホーム、歯科など)

《急病比較(年間)》

区分	年別				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全搬送人員	3,384	3,789	3,986	4,235	4,364
急病搬送人員	2,165	2,498	2,641	2,846	2,978
急病による搬送人員の全搬送人員に対する割合	64%	66%	66%	67%	68%

《急病にかかる疾病分類別傷病程度》

(単位:人)

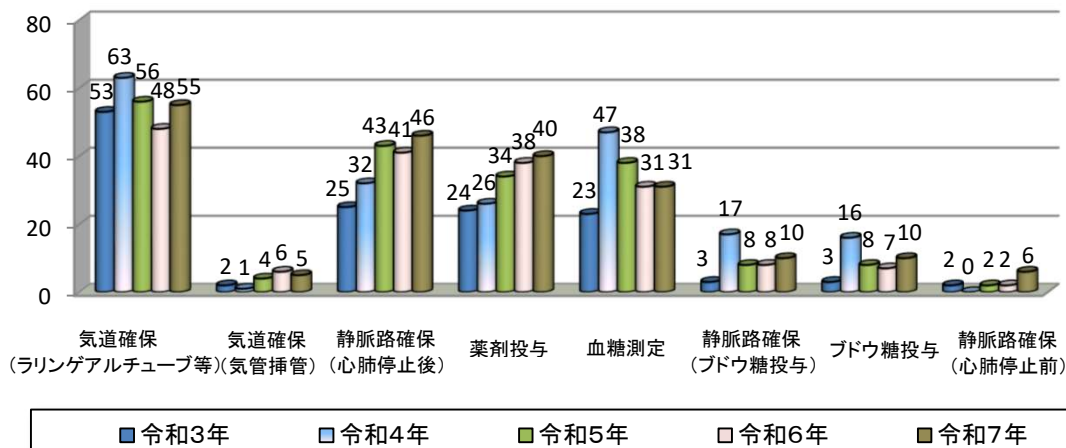
傷病程度 疾病分類	傷病程度					合計	
	死亡	重症	中等症	軽症	その他		
循環器系	脳疾患	1	43	120	47		211
	心疾患等	74	53	92	83		302
消化器系		19	148	110		277	
呼吸器系	6	57	226	91		380	
精神系		7	12	75		94	
感覚系		4	57	141		202	
泌尿器系		10	84	86		180	
新生物	5	29	42	10		86	
その他		54	244	359		657	
症状・徴候 診断名不明確	2	6	96	485		589	
合計	88	282	1,121	1,487	0	2,978	

《応急処置・救命処置実施状況》

搬送人員4,364人のうち、救急隊員が何らかの応急処置を実施した対象人員は4,351人で全搬送人員の約99.7%にあたり、応急処置総合計は19,365件で搬送人員1人あたり約4.4件の応急処置をしたこととなります。また、救急救命士による救命処置をみると器具による気道確保60件(ラリングアルチューブ等55件、気管挿管5件)、静脈路確保62件(心肺停止前6件、ブドウ糖投与10件、心肺停止後46件)、薬剤投与40件、血糖測定31件、ブドウ糖投与10件実施しました。

処置別	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置	止血	6	5	32	6	49
	固定	2	37	15	8	62
	人工呼吸	4		1		5
	胸骨圧迫					0
	心肺蘇生	88	2	6	5	101
	うち自動	71	2	5	4	82
	酸素吸入	656	10	37	109	812
	気道確保(特定行為除く)	67		4	7	78
	保温	283	13	38	39	373
	被覆	9	15	81	12	117
	在宅療法継続	232	1	20	25	278
	ショックパンツ					0
	血圧測定	2,772	189	644	465	4,070
	聴診器による心・呼吸音聴取	1,504	104	259	122	1,989
	血中酸素飽和度測定	2,857	193	656	492	4,198
	心電図	2,398	63	288	261	3,010
	うち伝送	26				26
	除細動	6				6
その他	2,883	193	664	477	4,217	
応急処置合計		13,767	825	2,745	2,028	19,365
救命処置	気道確保(ラリングアルチューブ等)	48	2	3	2	55
	気道確保(気管挿管)	4		1		5
	静脈路確保(心肺停止後)	40		4	2	46
	薬剤投与	36		2	2	40
	血糖測定	31				31
	静脈路確保(ブドウ糖投与)	10				10
	ブドウ糖投与	10				10
	静脈路確保(心肺停止前)	4		2		6
救命処置合計		183	2	12	6	203
応急処置総合計		13,950	827	2,757	2,034	19,568
応急処置対象人員		2,976	196	674	505	4,351

過去5年間の救命処置別推移 : 件



※「心肺機能停止前の静脈路確保及び輸液」並びに「血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」については、舞鶴市消防本部は平成26年10月1日から運用開始しています。

# 救助



# 令和7年 救助概要

## 《救助の概要》

令和7年の救助出動件数は64件、救助人員は39人で、それぞれ前年と比較すると6件、3人増加となりました。事故種別救助出動件数で見ると、建物等による事故が33件と最も多く、次いで交通事故が10件でした。

区分 事故種別	令和7年			令和6年			前年比較		
	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員
火災(建物)	1		1	4	3	1	△ 3	△ 3	
火災(建物以外)									
交通事故	10	3	4	13	8	11	△ 3	△ 5	△ 7
水難事故	3	2	2	6	5	5	△ 3	△ 3	△ 3
風水害等自然災害									
機械による事故				1			△ 1		
建物等による事故	33	23	24	21	15	14	12	8	10
ガス及び酸欠事故	3	1	1				3	1	1
破裂事故									
その他の事故	14	7	7	13	5	5	1	2	2
合計	64	36	39	58	36	36	6	0	3

